

# 会長挨拶

2022～2023年度 会長 藤本行宣

今般、本年度我孫子ロータリークラブ第57代会長を拝命いたしました、藤本行宣です。

周知の通り、方今、新型コロナウイルス感染拡大と海外における戦時は、各国家の非常時です。然しながら、私たちのクリエイティブイをもつてすれば、この難局を乗り越えることは可能と信じます。

さて本年度 RI ジェニファー E. ジョーンズ会長は“イマジン ロータリー”をテーマにされ、“想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています”と述べられました。

また会長は次の事項（DEI）をクラブに浸透していくことを重点としています。

Diversity（ダイバーシティ）=多様性

Equity（エクイティ）=公平さ

Inclusion（インクルージョン）=包摂性

これを受けて、2790 地区 2022-23 年度 小倉純夫ガバナーは“ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、千葉から世界を変えて行こう！”と“ロータリーを楽しみながら、地域で、そして世界で良いことをしよう！”という二つのスローガンを掲げました。

私は、我孫子ロータリークラブに入会して6年目を迎え五里霧中です。ロータリーを知る為には、例会は欠かさず参加し、会員の皆様と交流を深めることが肝要と考えます。また肩肘張らず、ふとした小さなことでも、誰もが心温まる言行を日々心掛けていきたいと存じます。

これ等を踏まえ、皆様が積極的に参加できる風通しの良いクラブづくりを遂行目標として、ここに本年度の我孫子ロータリークラブ活動方針を表明します。

- ① 積極的な伝授と伝受。
- ② 身内の例会参加を推奨。
- ③ 例会欠席者に、当日の例会内容報告と共に参加の促し。
- ④ 例会時に、会員から近況報告等のミニミニ卓話。
- ⑤ クラブの目標と戦略計画の立案並びに見直し。
- ⑥ ロータリー財団と米山記念奨学事業の積極的参加。
- ⑦ 他クラブの例会へ積極的な参加。
- ⑧ 地区への積極的な参加。
- ⑨ RLI 受講推奨。
- ⑩ 例会食事のロス削減。
- ⑪ ペーパーレス・デジタル化推進。
- ⑫ ホームページの改正。
- ⑬ マイロータリーの登録推奨。
- ⑭ ICT（Information and Communication Technology=情報通信技術）の推進。
- ⑮ 会員3名純増。
- ⑯ “婚活プロジェクト”の再開。

我孫子ロータリークラブは、これまで素晴らしい奉仕事業の実績が多々ございます。本年度は、他クラブから事業内容の卓話を聴講し、これをヒントとし、時世に適した我孫子ロータリークラブ独自の事業を実施したく考えます。

皆様からすれば、甚だ心許ない会長ではございますが、日暮幹事とともに我孫子ロータリークラブに変化があるも安寧秩序を一向する所存でございます。